

8月の長雨に伴う「避難所開設」運営に携わって

8月12日夜、これまでに降り続いていた長雨と朝からの大雨で、早稲田学区では「早稲田集会所」と「早稲田公民館」の2カ所が避難所となり、19日の閉鎖まで8日間の長期にわたり開設されました。このような長期間の避難所運営を経験し、今最も必要だと感じたことは「ウィークデーの要員（ボランティア）の確保」であり、あらかじめ多くの人に声掛けできる体制をとっておく必要があるということでした。災害が発生する恐れのある時、避難所運営に携わることができる方は限定されるかもしれませんが、多くの人に声を挙げていただき、避難所運営に携わっていただければと思います。

早稲田四丁目砂防えん堤から流れる濁流



早稲田集会所



早稲田公民館



牛田早稲田観測所は早稲田小学校のグラウンド内にあります



今回の牛田早稲田観測所で記録された雨量と避難情報等発令状況

月日	雨量(mm)	累積雨量(mm)	避難情報等発令状況
8月11日	1	1	21:15 大雨注意報発令
8月12日	74	75	8:13 大雨警報発令 自主避難を 20:00 警戒レベル3 高齢者等避難の発令・早稲田学区避難所開設
8月13日	151	226	8:45 大雨特別警報発令 17:46 警戒レベル4 土砂災害警戒区域避難指示
8月14日	215	441	12:56 警戒レベル5 緊急安全確保の発令
8月15日	2	443	6:10 警戒レベル5→4 17:50 土砂災害警戒情報解除 22:13 大雨警報→注意報
8月16日	8	451	10:25 大雨警報 11:03 土砂災害注意喚起 避難指示
8月17日	38	489	12:45 土砂災害警戒区域への警戒レベル4（避難指示）の再周知
8月18日	13	502	3:40 土砂災害警戒情報解除
8月19日	18	520	16:38 避難指示解除 早稲田学区避難所2カ所閉鎖

早稲田は どんなまちづくりをしているの？

8月27日（金）早稲田集会所にて第1回まちづくり推進部会が行われました。当初は8月18日の予定でしたが大雨の影響で集会所が避難所となり、延期された開催でした。

各ネットワーク部より代表・副代表・事務局の方が参加される推進部会の第1回目ということで「わせたのまちづくりの仕組み」についての説明が行われ、その後各ネットワーク部会からの報告がありました。

今年度からの第4次まちづくりプランでは、新しい試みとして、社協ホームページのメインメニューに「まちづくりプラン」というコーナーを設け、そこに推進部会へ提出された各ネットワーク部会の議事録や、推進部会の議事録をアップしていきます。ネットワーク部会ではどんな話が出ているのか、推進部会ではどんなことを話しているのかなど見ていただくことができます。

（議事録に記載されている個人名は個人情報のため、推進部会の方で削除したものを掲載しております。）
※社協ホームページへは本紙タイトル部分にQRコードを載せておりますのでご活用ください♪

避難所開設訓練



7月31日（土）早稲田公民館、早稲田集会所において「新型コロナ対策避難所運営マニュアル」に基づき避難所開設訓練が行われ、チェックリストにそって準備、会場の設営など手順を確認しました。また東区地域こし推進課の方から福祉避難所についての説明や保健師さんより福祉スペースの作り方、要配慮者への対応の仕方を聞きました。

早稲田学区自主防災連絡協議会で行った避難所開設訓練。まさか半月経たないうちに1週間もの避難所開設をするとは思いませんでしたが、この訓練が早速役に立ちました。



いつおこるかわからない災害。もしもの時のために安全対策と災害時の的確な判断が重要と実感しました。

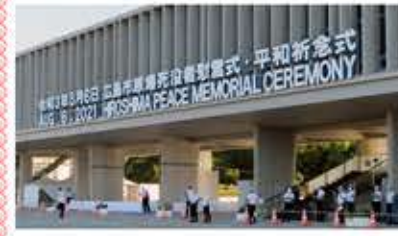
早稲田三丁目 藤木照美

早稲田社協の LINE(ライン)公式アカウント できました



まちの情報をLINEでも発信！！
お友達登録をお願いします
(QRコード読み取ってね)

平和記念式典に参列して



8月6日（金）、広島平和記念公園で開催された被爆76年目となる原爆死没者慰霊式・平和祈念式に市民代表献花者として参列した。

昨年に続き新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、例年の1割程度の参列者に絞られたようだ。この1年間に死亡が確認された4,800人のお名前が死没者名簿に書き加えられ、合計328,929人の名簿が慰霊碑に納められた。広島市民として、二度と核兵器が使用されることが無いよう、被爆の実態を次の世代に伝える事の重要性を再認識したととも暑い一日でした。

早稲田四丁目 杉本 日出明



牛田地区原爆死没者追悼式典 8月2日(月)

